

2023年度 第1四半期決算

説明資料

2023年8月4日（金）

2023年度 第1四半期決算概要

連結対象会社

項目	2022年度末 (A)	2023年度 第1四半期末 (B)	増減 (B) - (A)	摘 要
連結 子会社数	36社	36社	0社	
持分法 適用会社数	15社	15社	0社	
計	51社	51社	0社	

環境要因

項目			2022年度 第1四半期 (A)	2023年度 第1四半期 (B)	差異 (B) - (A)
為替レート		円/\$	129.6	137.4	7.8
資材 価格	ナ フ サ	CIF	\$/ t	949	△ 256
		国産	円/KL	86,100	△ 18,800
	ベンゼン (ACP)		\$/ t	1,227	△ 289
	豪州炭 (CIF)		\$/ t	393.8	△ 177.3
			円/t	51,018	△ 21,277

主要項目

(単位：億円)

項目	2022年度 第1四半期 (A)	2023年度 第1四半期 (B)	差異 (B) - (A)	増減率
売上高	1,162	1,092	△ 70	△ 6.0%
営業利益	44	26	△ 17	△ 39.8%
経常利益	15	53	38	252.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	50	37	△ 13	△ 26.3%

(注) 2022年度第4四半期連結会計期間において、セメント関連事業の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。2022年度第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

セグメント別 売上高/営業利益

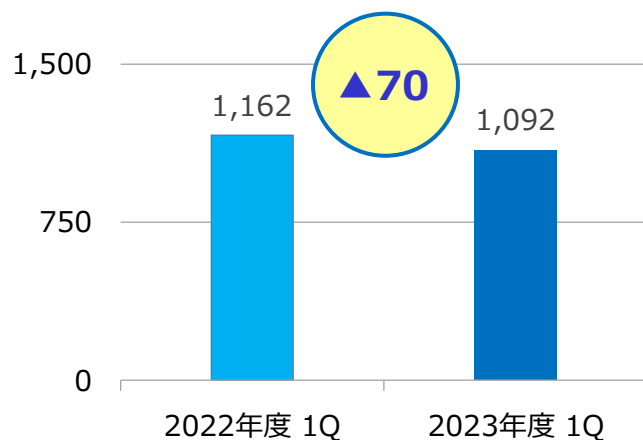
(単位：億円)

	セグメント	2022年度	2023年度	差異	増減率
		第1四半期 (A)	第1四半期 (B)		
売上高	機能品	153	158	5	3.5%
	樹脂・化成品	714	603	△ 111	△ 15.6%
	機械	203	206	2	1.2%
	その他	156	189	33	21.4%
	調整額	△ 65	△ 64	0	-
	計	1,162	1,092	△ 70	△ 6.0%
営業利益	機能品	28	30	2	7.8%
	樹脂・化成品	19	△ 16	△ 35	-
	機械	4	9	5	150.3%
	その他	7	9	2	36.9%
	調整額	△ 14	△ 6	8	-
	計	44	26	△ 17	△ 39.8%

差異分析 全社

(単位：億円)

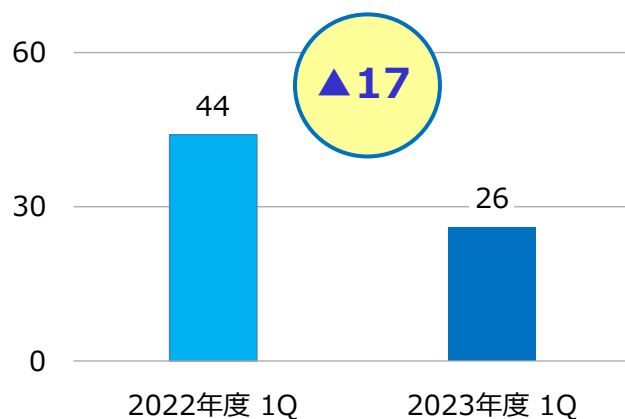
売上高



機能品	5
樹脂・化成品	△ 111
機械	2
その他	33
調整額	0

△6.0% 減収

営業利益



機能品	2
樹脂・化成品	△ 35
機械	5
その他	2
調整額	8

△39.8% 減益

定性情報

売上高：減収

- 樹脂・化成品：需要減退に伴うナイロンポリマー、カプロラクタムの販売数量減少および販売価格下落
- その他：エーピーアイコーポレーション社を連結子会社化

営業利益：減益

- 樹脂・化成品：需要減退に伴うナイロンポリマー、カプロラクタムの販売数量減少および販売価格下落

営業利益差異

価格差 ※1 5

数量差 △ 5

固定費ほか ※2 △ 17

計 △ 17

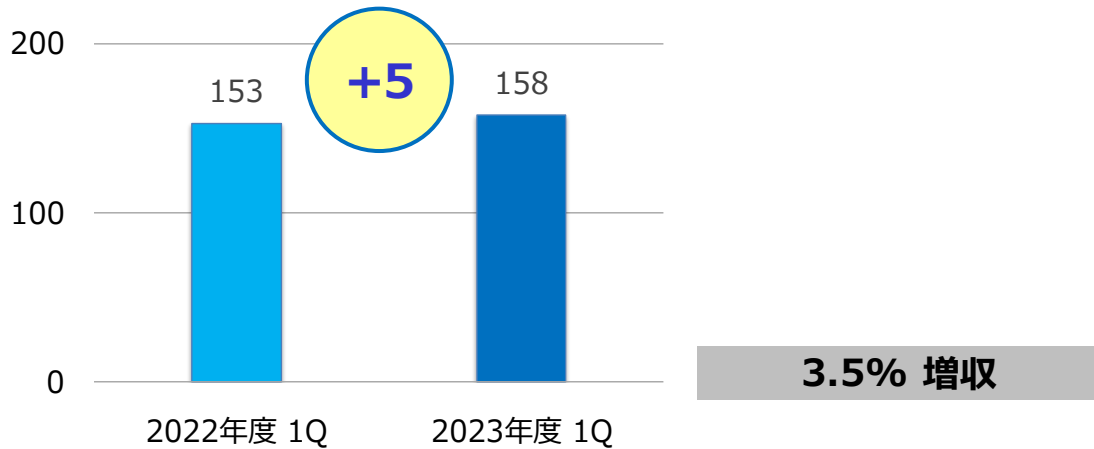
※1：資材単価差含む

※2：在庫評価差、低価法影響含む

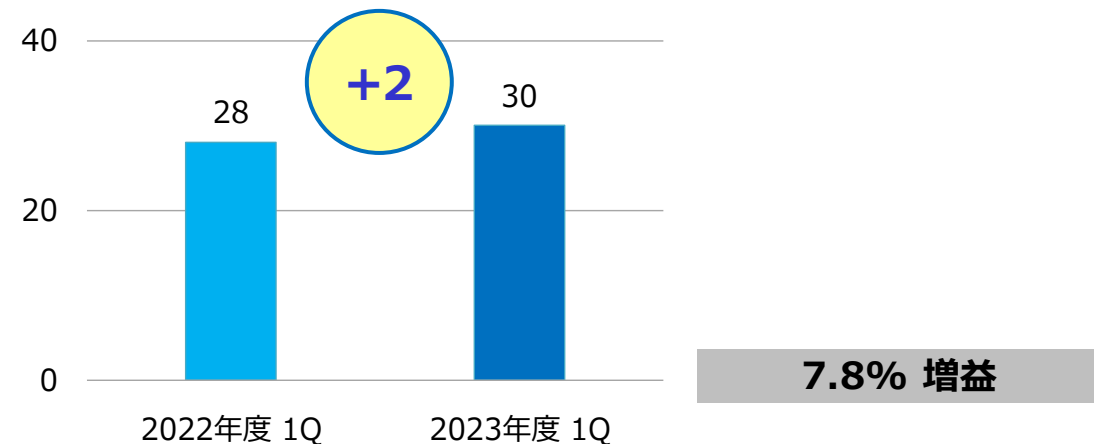
差異分析 機能品

(単位：億円)

売上高



営業利益



定性情報

売上高：増収

- ポリイミド : 有機 E L パネル向けワニスの販売が堅調
- 分離膜 : バイオガス関連用途を中心に需要が好調

営業利益：増益

- ポリイミド、分離膜の販売が堅調

営業利益差異

価格差 ※1 4

数量差 △ 3

固定費ほか ※2 2

計 2

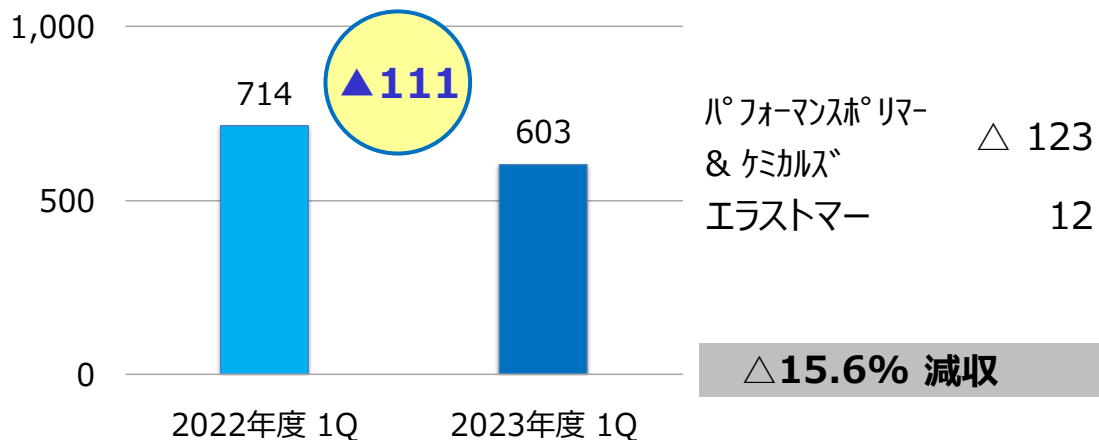
※1：資材単価差含む

※2：在庫評価差、低価法影響含む

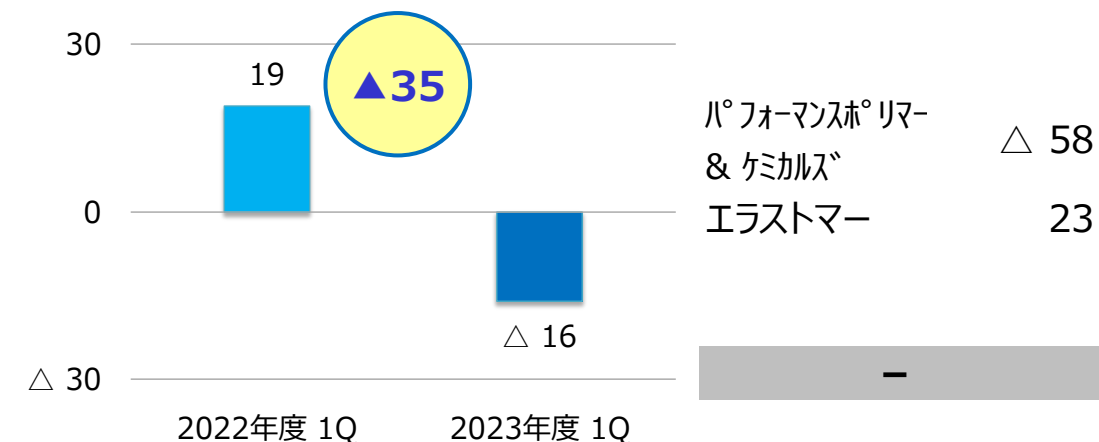
差異分析 樹脂・化成品

(単位：億円)

売上高



営業利益



定性情報

- 売上高：減収
- ナイロンポリマー：食品包装フィルム用途等の需要が減退、原料カプロラクタムの市況下落等により販売価格も下落
 - ラクタム・硫安：需要減退により販売数量減少、原料市況の下落等により販売価格も下落
- 営業利益：減益
- ナイロンポリマー、カプロラクタムの需要減退、販売価格下落

営業利益差異

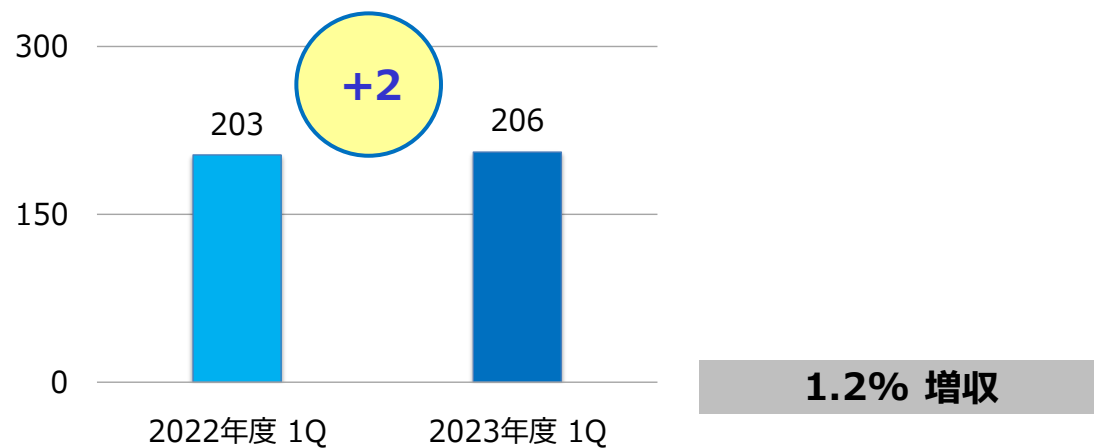
価格差 ※1	9
数量差	△ 8
固定費ほか ※2	△ 35
計	△ 35

※1：資材単価差含む
 ※2：在庫評価差、低価法影響含む

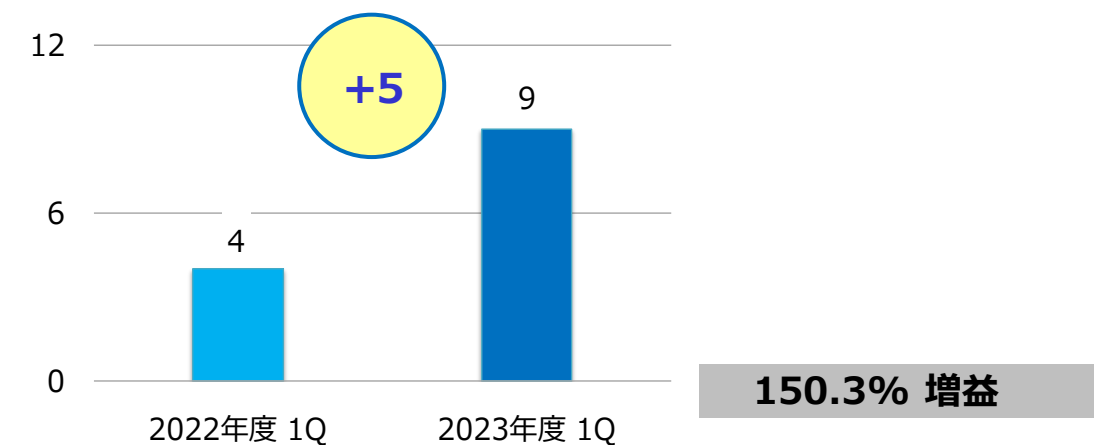
差異分析 機械

(単位：億円)

売上高



営業利益



定性情報

売上高：増収

- 成形機 : 自動車産業向けの販売が堅調
- 製鋼 : 需要減退により販売数量減少

営業利益：増益

- 製鋼における原材料価格の下落

営業利益差異

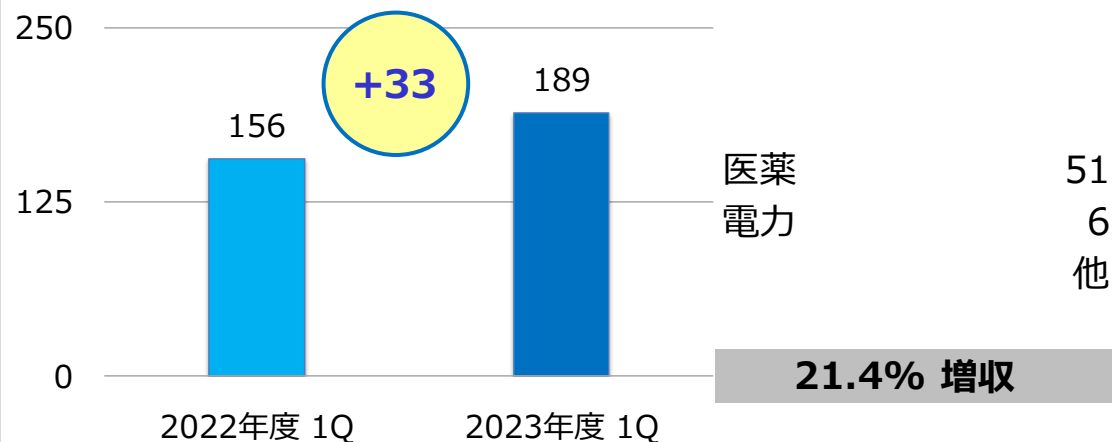
機械部門限界利益 3

(機械製品は個別受注生産品のため、価格差・数量差の差異分析を行っていない)

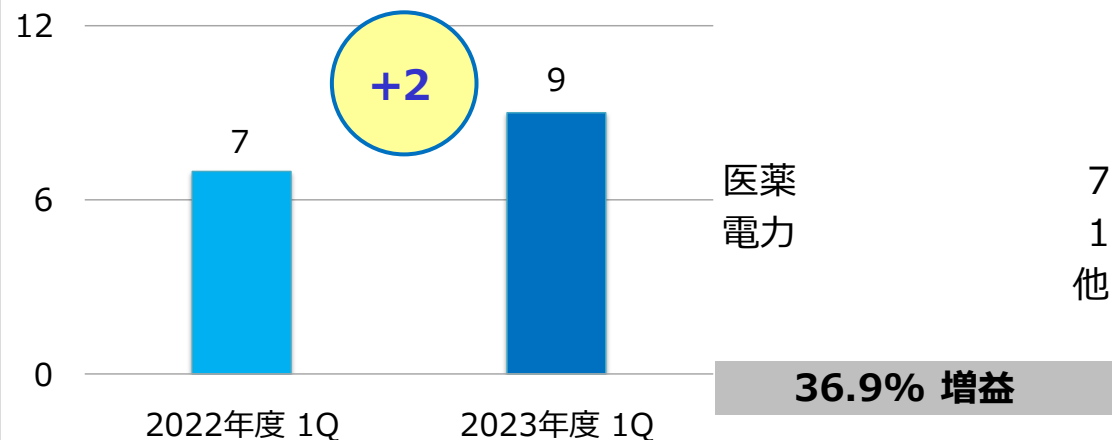
差異分析 その他

(単位：億円)

売上高



営業利益



定性情報

売上高：増収

- ・ 医薬 : エーピーアイコーポレーション社を連結子会社化
- ・ 電力 : 自家発電所の余剰電力の売電量が増加

営業利益：増益

- ・ エーピーアイコーポレーション社を連結子会社化

営業利益差異

価格差 ※1 Δ 9

数量差 2

固定費ほか ※2 9

計 2

※1：資材単価差含む

※2：在庫評価差含む

営業利益～四半期純利益

(単位：億円)

項目	2022年度 第1四半期 (A)	2023年度 第1四半期 (B)	差異 (B) - (A)
営業利益	44	26	△ 17
営業外損益	△ 28	27	55
金融収支	8	2	△ 6
持分法投資損益	△ 39	23	62
うちUBE三菱セメント(株)に係る持分法投資損益	△ 42	24	66
為替差損益	10	8	△ 2
その他	△ 7	△ 6	1
経常利益	15	53	38
特別損益	73	△ 3	△ 76
税金等調整前四半期純利益	88	51	△ 38
法人税等・非支配株主利益	△ 39	△ 14	25
親会社株主に帰属する四半期純利益	50	37	△ 13
1株当たり四半期純利益	51.17円	37.66円	△ 13.51円

(注) 2022年度第4四半期連結会計期間において、セメント関連事業の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。2022年度第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

貸借対照表

(単位：億円)

項目		2022年度末 (A)	2023年度 第1四半期末 (B)	差異 (B) - (A)
資産	流動資産	2,831	2,768	△ 63
	固定資産	4,494	4,571	77
	合計	7,327	7,341	14
負債	有利子負債	2,181	2,192	10
	その他負債	1,329	1,225	△ 104
		3,511	3,417	△ 94
純資産	自己資本*	3,616	3,720	104
	非支配株主持分他	200	204	4
	計	3,816	3,924	108
負債・純資産合計		7,327	7,341	14

*「自己資本」…純資産から新株予約権と非支配株主持分を除外したもの

(注) 2023年度第1四半期連結会計期間において、医薬品受託製造会社の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。
2022年度末に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

項目	2022年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	
A.営業活動によるCF	162	71	税金等調整前四半期純利益 51 減価償却費 64 運転資金の増減 △41 他
B.投資活動によるCF	2	△ 81	有形・無形固定資産の取得 △81 他
フリー・キャッシュ・フロー (A+B)	164	△ 10	
C.財務活動によるCF	△ 144	△ 40	有利子負債の増減 5 配当金の支払 △45 他
D.現金及び現金同等物の増減 (含、換算差額等)	△ 381	△ 41	
E.現金及び現金同等物の四半期末残高	406	266	

(注) 2022年度第4四半期連結会計期間において、セメント関連事業の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。2022年度第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

參考資料

主要項目 進捗率

(単位：億円)

項目	2022年度 (A)		2023年度 (B)		差異 (B) - (A)	
		第1四半期実績 (進捗率)		第1四半期実績 (進捗率)		第1四半期実績
売上高	4,947	1,162 (23.5%)	5,450	1,092 (20.0%)	503	△ 70
営業利益	162	44 (26.9%)	300	26 (8.7%)	138	△ 17
経常利益	△ 87	15 (-%)	385	53 (13.8%)	472	38
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	△ 70	50 (-%)	275	37 (13.3%)	345	△ 13

(注) 2022年度第4四半期連結会計期間において、セメント関連事業の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。2022年度第1四半期実績に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

2023年度第1四半期連結会計期間において、医薬品受託製造会社の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。2022年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

売上高 四半期業績推移

(単位：億円)

セグメント	2023年度					累計	通期予想	進捗率
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
機能品	158	—	—	—	158	715	22.1%	
樹脂・化成品	603	—	—	—	603	3,130	19.3%	
機械	206	—	—	—	206	1,085	19.0%	
その他	189	—	—	—	189	885	21.4%	
調整額	△ 64	—	—	—	△ 64	△ 365	—%	
計	1,092	—	—	—	1,092	5,450	20.0%	

営業利益 四半期業績推移

(単位：億円)

セグメント	2023年度					累計	通期予想	進捗率
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
機能品	30	—	—	—	30	125	24.3%	
樹脂・化成品	△ 16	—	—	—	△ 16	120	—%	
機械	9	—	—	—	9	60	14.8%	
その他	9	—	—	—	9	35	25.4%	
調整額	△ 6	—	—	—	△ 6	△ 40	—%	
計	26	—	—	—	26	300	8.7%	

売上高 四半期比較

(単位：億円)

セグメント	2022年度 第4四半期 (A)	2023年度 第1四半期 (B)	差異 (B) - (A)	差異要因
機能品	148	158	11	
樹脂・化成品	682	603	△ 79	パフォーマンスポリマー&ケミカルズ △ 72 エラストマー △ 6
機械	276	206	△ 70	
その他	225	189	△ 36	医薬 △ 4 電力 △ 10 他
調整額	△ 67	△ 64	3	
計	1,263	1,092	△ 171	

営業利益 四半期比較

(単位：億円)

セグメント	2022年度 第4四半期 (A)	2023年度 第1四半期 (B)	差異 (B) - (A)	差異要因
機能品	17	30	13	
樹脂・化成品	△ 7	△ 16	△ 9	パフォーマンスポリマー&ケミカルズ △ 21 エラストマー 12
機械	26	9	△ 17	
その他	9	9	0	医薬 3 電力 1 他
調整額	△ 13	△ 6	7	
計	32	26	△ 6	

(注) 2023年度第1四半期連結会計期間において、医薬品受託製造会社の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。2022年度第4四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

ポートフォリオ別 売上高/営業利益

(単位：億円)

	ポートフォリオ	2022年度	2023年度	差異	2023年度	進捗率
		第1四半期 (A)	第1四半期 (B)			
売上高	スペシャリティ事業	297	376	79	1,650	22.8%
	ベーシック事業	603	470	△ 133	2,520	18.6%
	機械事業	203	206	2	1,085	19.0%
	その他 (調整額を含む)	58	41	△ 17	195	20.9%
	計	1,162	1,092	△ 70	5,450	20.0%
営業利益	スペシャリティ事業	37	45	8	200	22.5%
	ベーシック事業	15	△ 20	△ 35	70	—
	機械事業	4	9	5	60	14.8%
	その他 (調整額を含む)	△ 11	△ 7	4	△ 30	—
	計	44	26	△ 17	300	8.7%

UBE三菱セメント

■ UBE三菱セメント(株) 連結損益計算書

(単位：億円)

項目	2022年度 第1四半期	2023年度 第1四半期
売上高	1,297	1,479
営業利益	△79	94
経常利益	△74	98
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△97	45

■ UBE(株) 持分法投資損益

持分法による投資利益（損失）	△42	24
----------------	-----	----

- 国内セメント事業は、第1Qの販売数量は減少したが、昨年度より取り組んでいる追加値上げ、および事業構造改善や安価熱エネルギーの使用拡大等の収益改善策を推進した。今年度黒字化達成を目指す。
- 米国事業は、前年第4Qの天候不良により滞っていた工事が再開され、第1Qの生コン販売数量は大幅に増加。値上げ効果も相俟り大幅な増収増益となった。
- 通期予想は、当初想定を据え置き。

■ UBE三菱セメント(株) 定量情報

項目	2022年度 第1四半期	2023年度 第1四半期
セメント（国内総需要） (万t)	918	858
セメント（国内）販売数量 (万t)	226	206
セメント（米国）販売数量 (万st)	50	49
生コン（米国）販売数量 (万cy)	184	202
一般炭価格（参考指標） (\$ / t)	373	161
ドル為替レート (円/ドル)	130	137

※ 上記一般炭価格は参考指標であり、実際の調達価格とは異なる。

(参考) 2023年6月末 連結貸借対照表

(単位：億円)

総資産	7,792	有利子負債	2,031	自己資本	3,325
自己資本比率	42.7%	D/Eレシオ	0.61倍		

連結主要指標

(単位：億円)

項目	2022年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	2023年度通期 <予想>	2022年度通期
設備投資	74	44	475	293
減価償却費	62	64	245	255
研究開発費	24	26	110	104
事業利益	14	54	410	△ 55
有利子負債残高	1,889	2,192	2,480	2,181
自己資本	3,797	3,720	3,780	3,616
総資産	7,369	7,341	7,880	7,327
D/Eレシオ (倍)	0.50	0.59	0.66	0.60
自己資本比率(%)	51.5	50.7	48.0	49.4
売上高営業利益率(%)	3.7	2.4	5.5	3.3
総資産事業利益率(%)	—	—	5.4	△ 0.7
自己資本当期純利益率(%)	—	—	7.4	△ 1.9
従業員数 (人)	7,722	8,106	8,150	8,028

(注) 2022年度第4四半期連結会計期間において、セメント関連事業の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。2022年度第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

2023年度第1四半期連結会計期間において、医薬品受託製造会社の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行いました。2022年度通期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

主要連結子会社

(単位：億円)

会社名	事業内容	売上高 2023年度 第1四半期	営業利益 対2022年度 第1四半期
UBE Corporation Europe, S.A. Unipersonal	ナイロン、カプロラクタム、硫安、ファイン製品の製造・販売	126	↓
UBE Chemicals (Asia) Public Company Limited	ナイロン、カプロラクタム、硫安の製造・販売	93	↓
THAI SYNTHETIC RUBBERS COMPANY LIMITED	ポリブタジエンゴムの製造・販売	47	↑
宇部フィルム株式会社	プラスチックフィルム製品の製造・販売	28	↑
宇部エクシモ株式会社	ポリプロピレンの成形品、繊維、FRP製品、電子・情報材料の製造・販売	29	→
UBEMASHINARI株式会社	成形機・産業機械・橋梁などの製造・販売・サービス	109	→
株式会社宇部スチール	圧延用鋼塊ビレット、鋳鋼品・鋳鉄品の製造・販売	67	↑

(注) ↑ ↓ は 1 億円以上の増減を示す

2023年度 第2四半期決算発表

- **2023年度 第2四半期 決算発表**
 - **11月6日 15:00**

- **2023年度 第2四半期 アナリスト・機関投資家向け決算説明会**
 - **11月6日 18:00 ~ 19:00**

なお、この予定は都合により予告なく変更となる可能性があります。

UBE Transform Tomorrow Today

本資料における将来の見通しに関する記載は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因の変化によって見通しと大きく異なる場合もありえますことをご承知願います。そのような要因としては、主要市場の経済状況、製品の需給、原燃料価格、金利、為替相場などがあります。但し、業績に影響を及ぼす要因はこれらに限定されるものではありません。

本資料の著作権は当社に帰属します。本資料のいかなる部分も書面による当社の事前の承諾なく、複製又は転用などを行うことはできません。